



ほうこくしょ

報告書ができるまで



① 洗う



洗った土器は洗濯物の
ように外で乾かします

表面についた土をブラシでおとします。強くすると
もようが消えてしまうため、ていねいに洗います。

② 注記・接合



ジグソーパズル
より難しい!?

土器の表面に、墨と筆で遺跡名や
日付を書きます。土器の破片をつ
なぎあわせていきます。



③ 復元する



土器の欠けている部分はせっこう
で埋めて、元の形になるように
復元します。白い部分は
色を塗ります。

④ 遺物を描く



マコで土器の輪郭を
とっているところ!



土器や石器の形や大きさ、厚みなどを方眼紙に鉛筆で描
きます。土器がどのようにつくられたのかを観察し、正
確に測って記録します。

⑤ トレースする



遺構や遺物の図面をコピーして、
報告書に載せる図版をつくります。
製図用のペンやパソコンでトレースが必要です。
調査の内容をまとめた原稿も作成していきます。

⑥ 写真を撮る



出土品の写真を撮影します。
色やもようが正確に写るよう
光のあて方にもこだわります。
図や文章、写真を印刷・製本して報
告書が完成します。報告書は、全国の埋蔵
文化財センターや図書館などに送っています。

ほうこくしょ

報告書ができたあとは?

次のページにつづく

活かす

保存・活用

報告書ができると、土器や函面、写真などは、いつでも見ることができるように収蔵庫で大切に保管されます。金属製品や木製品は、劣化をふせぐために処理を行います。

また発掘調査の成果は、報告書だけではなく、展覧会や出前授業、現地説明会で公開し、埋蔵文化財を知ってもらおう機会をもうけています。

1 現地説明会

ここは古墳時代のお墓でして～



古墳や住居のあと、土器が出土したようすを現地で公開し、見学していただきます。

2 保存処理



サビを落として薬品で処理……細かい作業だなぁ

出土したばかりの金属製品や木製品はとてももろいため、理化学的な保存処理を行います。

3 収蔵

○△遺跡の土器はこの棚の箱に…



遺跡台帳



遺物は、管理番号をつけて収蔵します。遺跡の情報も、台帳で管理しています。

遺物台帳

4 展覧会

展示作業中！きれいに並んでいるかな？



展覧会では、三重県各地から出土した貴重な遺物を展示しています。

5 イベント

古代の火おこしを体験しよう！



学校の近くには、何時代の遺跡があるんだろう？



7 考古学講座

弥生時代の土器はどんな形なのかな？



まも
守る
三重のたからもの

みえけんまいぞうぶんかざい
三重県埋蔵文化財センターでは、埋蔵文化財という「宝物」をたくさん
しゅうぞう なが あいだ ちちゅう ねむ
収蔵しています。長い間、地中に眠っていた宝物たちは、現代の私たちに
とうじ く ぶんか おし
当時の暮らしや文化を教えてください。

1万3000年前！
にほんさいこきゅう
日本最古級！



はにわ
埴輪

いしやくしひがしこぶんぐん ごうぶん
石薬師東古墳群63号墳（鈴鹿市）
古墳時代



とぐう
土偶

かゆみいじりいせき
粥見井尻遺跡（松阪市）
縄文時代



とぐう
土偶

てんぱくせいせき
天白遺跡（松阪市）
縄文時代



どうきょう じかん
銅鏡・耳環

いだがわちやうすやまこぶん
井田川茶臼山古墳（亀山市）
古墳時代



まがたま
勾玉

かみしいのきいちごうぶん
上椎ノ木1号墳（亀山市）
古墳時代



せきふ
石斧

みやま いせき
宮山遺跡（いなべ市）
弥生時代



かつちゆう
甲冑

きんだいこぶん
近代古墳（伊賀市）
古墳時代



そうしんぐ
装身具

ひがししょういちごうぶん
東条1号墳（伊賀市）
古墳時代

すえき
須恵器

ろくだいえいせき
六大A遺跡（津市）
古墳時代



ちゆうせいほしゅつとひん
中世墓出土品

くもすしほめいせき
雲出島貫遺跡（津市）
鎌倉時代



とうしつとせき
陶質土器

こつくりあかさか いせき
木造赤坂遺跡（津市）
古墳時代

時代	社会のできごと・三重県内のおもな遺跡	焼き物のうつりかわり・解説
原始	旧石器時代 海水面が低下し、大陸と一部陸続きとなる 三重県域に人が暮らしはじめる 出張遺跡（大台町）	
	縄文時代 土器が焼かれる 狩猟・採集の暮らし 粥見井尻遺跡（松阪市）大鼻遺跡（亀山市） 森添遺跡（度会町）天白遺跡（松阪市）	縄文土器 東庄内A遺跡（鈴鹿市） 大石遺跡（津市） 藪ノ下遺跡（松阪市）
	弥生時代 稲作が伝わる 金属器が伝わる 納所遺跡（津市）金剛坂遺跡（明和町） 各地にムラができ、争いがおこりクニができる 女王卑弥呼が邪馬台国を治める	弥生土器 納所遺跡（津市）
	古墳時代 近畿地方に大きな古墳がつくられる 近畿地方に大和朝廷（大和政権）が誕生 御墓山古墳（伊賀市）宝塚古墳（松阪市） 城之越遺跡（伊賀市）六大A遺跡（津市） 538年 仏教が伝わる（552年説あり）	土師器 弥生土器 納所遺跡（津市）
古代	飛鳥時代 593年 聖徳太子が摂政となる 645年 大化の改新 672年 壬申の乱 夏見廃寺（名張市）縄生廃寺（朝日町）	須恵器 土師器 中の坊遺跡（松阪市） 須恵器 井田川茶白山古墳（亀山市）
	奈良時代 710年 奈良に都がつくられる（平城京） 743年 東大寺大仏造立の詔（752年完成） 伊勢・伊賀・志摩国分寺（鈴鹿市・伊賀市・志摩市） 鈴鹿関跡（亀山市）	緑釉陶器 土師器・須恵器 北野遺跡（明和町） 森脇遺跡（伊賀市）
	平安時代 794年 京都に都がつくられる（平安京） 藤原氏が摂関政治を行う 斎宮跡（明和町）朝見遺跡（松阪市） 1086年 白河上皇の院政がはじまる 武士の台頭（源氏・平氏） 雲出島貫遺跡（津市）朝熊山経塚群（伊勢市）	黒色土器 貿易陶磁器 土師器・須恵器 北野遺跡（明和町） 森脇遺跡（伊賀市） 緑釉陶器 高向A遺跡（伊勢市）
	鎌倉時代 1185年 平氏滅亡、守護・地頭の設置 1192年 源頼朝 征夷大将軍となる 1274年・1281年 元寇（文永・弘安の役） 岩出遺跡群（玉城町） 1334年 後醍醐天皇による建武の新政	山茶碗 瓦器 土師器・灰釉陶器 朝見遺跡（松阪市）
室町時代 1338年 足利尊氏 京都に幕府をひらく 南北朝の動乱つづく（～1392年） 1467年 応仁の乱 多気北畠氏遺跡（津市）田丸城跡（玉城町） 鳥羽城跡（鳥羽市）赤木城跡（熊野市）	土師器・山茶碗 瀬戸遺跡（松阪市） 貿易陶磁器 服部遺跡（松阪市）	
安土桃山時代 1590年 豊臣秀吉が全国統一 1600年 関ヶ原の戦いで徳川家康勝利	瀬戸・美濃・常滑 陶器 経塚中世墓（いなべ市）	
近世	江戸時代 1603年 徳川家康 江戸に幕府をひらく 街道が整備される 東海道 関宿（亀山市） 熊野参詣道 伊勢路（熊野市～玉城町） 1867年 大政奉還	国産磁器 国産磁器 高河原遺跡（伊勢市）

縄文土器 素焼きできめが粗く、ぶ厚い。押型・縄文などで装飾される。弥生土器 縄文土器の流れをくむが、きめ細かく薄手。地域によって形の違いが大きい。櫛描文やヘラミガキが施される。土師器 弥生土器の流れをくむが、地域による形の違いが少なく画一的。装飾性が乏しい。

須恵器 5世紀に朝鮮半島から伝わった陶質土器。窯で焼かれ、硬く青灰色。緑釉陶器 鉛・銅などからつくった釉薬をかけて焼き上げた、緑色の陶器。平安時代の高級品である。灰釉陶器 灰白色の素地に草木灰からつくる釉薬をつけて窯で焼かれた陶器。東海地方で生産。黒色土器 土師器の表面にヘラミガキを施し炭素を吸着させた黒色の土器。山茶碗 灰釉陶器の流れをくむ。ほとんどが無釉。東海地方で生産された。瓦器 黒色土器の流れをくむ黒灰色の土器。西日本で生産・使用される。貿易陶磁器 おもに中国から輸入した高級品。青緑色の青磁、灰白色の白磁、染付などがある。瀬戸・美濃・常滑 中世以降各地で独自の窯業が営まれる。六古窯が有名で、現在も窯業地である。国産磁器 近世初頭に、佐賀県有田周辺でつくられたのがはじまり。

